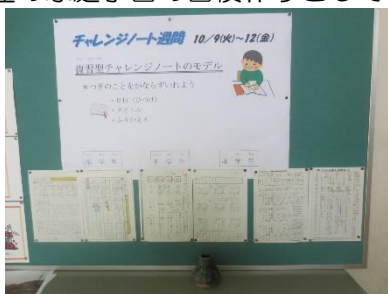


チャレンジノートで家庭学習の確立を！

9月から10月初旬は週末ごとに台風の接近等で天候が悪く落ち着きませんでした。中旬以降より天候も安定し、秋らしい日和となっています。学校では、運動会や合同体育祭の運動行事を終え、現在は、各学年で書写や図工などの芸術作品作りに取り組んでいます。

本校では、子ども達の家庭学習の習慣作りとして「チャレンジノート」（自学自習ノート）に取り組んでいます。10月第2週は、「チャレンジノート週間」と銘打ち、「復習型ノートづくり」を提案しました。



教員が、低・中・高の学年部で「このようなやり方で復習するノート」の見本を作成し、掲示しました。授業で学んだことを確実に自分のものにするには、その後の復習が大切です。そのため、今回は「復習をいかなる方法、やり方ですればいいか。」の一提案を行いました。ドリル的な復習から考え・まとめる復習へ、主体的で深い学びとなるよう、ノート作りを工夫したいものです。別に、見た目の美しいノートは必要ではありません。自分が学んだことの足跡があること、ノートに書くことにより、分かったことは何か、知らないことを知ったことは何かなど、自分がこのノートを見て、振り返ることのできるノートを作っていきたいものです。

先日、クイズ番組を見ていますと、秋田県の小学生のノートづくりの様子が出題されていました。めあてを書き込みな



がら学習をしていく、そのようノートが紹介され、解答者も感心していました。また、そのノートを保護者の方が毎日チェックされているとのことでした。

子ども達の学びを確かなものにするための一つとして家庭学習があります。ぜひ、小学校の間に、家庭で勉強する習慣を身につけさせたいものです。このことは、学校とご家庭が連携して取り組んでいきたいと思いますので、ご協力よろしくお願いします。

リサイクル活動、ありがとうございました

10月13日（土）に行われましたPTAのリサイクル活動に、早朝より回収・搬入の作業に多くの保護者・地域の方にご協力いただきました。



次から次へと搬入されてくる膨大な新聞紙や週刊誌、段ボール、空き缶等に汗をかきながら、コンテナに積み込をしていました。また、新聞紙をきちんときれいに束ねてあるのを見て、しきりに感心していました。

このようにして、地域の方々の尊いご協力を得て、私たちの教育活動やPTA活動が成り立っていることに深く感謝しています。

この事業で得ました浄財を大切に使用させていただくとともに、今後とも本校ならびにPTA活動にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。



<文責：校長 正野新造>